

令和3年 第18回委員会会議録

1 開催年月日 令和3年11月19日（金）

2 開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時6分

3 場 所 福岡市選挙管理委員室

4 出席委員 津田委員長、濱田委員長職務代理人、三原委員、石井委員

5 事務局職員 事務局長、選挙課長、庶務係長、選挙係長

6 傍聴者 なし

7 議 題

（1）報告事項

① 選挙人名簿から抹消する者の数について

② 在外選挙人名簿登録者数について

③ 政治活動のために使用する事務所に係る立札及び看板の類に表示する証票の交付状況について

④ 令和3年度福岡市明るい選挙啓発ポスターコンクール入選作品展の開催について

（2）その他

次回以降の委員会の開催予定日時

・令和3年12月6日（月） 午前10時30分

・令和3年12月20日（月） 午前10時30分

・令和4年1月7日（金） 午前10時30分

8 議事次第（○：出席委員、▲：事務局職員）

（1）報告事項

報告事項について、事務局から資料の説明・報告を行った。

（2）その他

・次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。

【質疑等】

○ 新聞で日本国籍を持つ在外有権者は約100万人との記事が載せられていたが、その数からすると、福岡市の在外選挙人名簿登録者数が786人というのは少ないように感じられる。平成30年に在外選挙人名簿の登録についての出国時申請が始まり、従来の在外公館における申請に比べ、より利便性が高い制度が利用できるようになったが、それ以降も登録が増えているようには感じられない。国外に

<p>転出した邦人のどれくらいが在外選挙人名簿に登録されているのだろうか。</p>
<p>▲ 全国で10万人弱であったと思う。</p>
<p>○ 今度、総合図書館に設置する「選挙・政治に関する本の特設コーナー」に、直近の選挙の結果調べも閲覧できるよう設置してもらいたい。</p>
<p>▲ 総合図書館と協議し、検討したい。</p>
<p>○ 総合図書館での展示以外にも、出前授業や主権者教育で、世代別の投票率などの選挙の結果を高校生に配布してはどうか。また、平成28年の参議院議員通常選挙から選挙権年齢が18歳に引下げられて以降の、若者の投票率の推移を見るときも主権者教育としてよいのではないか。諸外国に比べ若者の投票率が低い現状を知ることが大切である。</p>
<p>○ 主権者教育や選挙啓発用に、貸出ビデオを製作してはどうか。</p>
<p>▲ 啓発動画の製作はちょうど検討していたところ。昨年度、新型コロナウイルス感染症のため、出前授業の開催数が減少している。申込みはあったものの、結果として開催できなかったことから、直接、職員が学校等へ出向かなくてもいいように啓発動画の製作を検討している。従来の出前授業でも若年層の投票率に触れており、動画の中にも入る予定である。</p>